殺虫剤
フェンプロパトリン・MEP乳剤

スミロディー®乳剤

農林水産省登録　第１７５８７号
（住友化学（株）登録）
性状：黄赤色澄明可乳化油状液体
毒性：劇物
危険物：　第四類第二石油類　III
有効年限：５年
包装：５００mℓ×２０

有効成分：フェンプロパトリン（化管法第２種）・・・・・５.０％
MEP（化管法第１種）・・・・・・・・・・　４５.０％

殺虫剤分類　３Ａ，１Ｂ

スミロディー®は住友化学（株）の登録商標です。

特長

○フェンプロパトリンとＭＥＰの２種類の有効成分の混合剤です。
○広い殺虫スペクトラム。
・かんきつのアブラムシ類、カメムシ類、ケムシ類、ケシキスイ類など幅広い主要害虫に高い防除効果を発揮します。
・きゅうり、なすのアブラムシ類、コナジラミ類にも高い防除効果を発揮します。
○難防除害虫にも高い効果。

適用病害虫名及び使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	１０アール当り使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ﾌｪﾝﾌﾟﾛﾊﾟﾄﾘﾝを含む農薬の総使用回数	MEPを含む農薬の総使用回数
みかん	コアオハナムグリ ケシキスイ類 チャノキイロアザミウマ カメムシ類 アブラムシ類 ケムシ類	１０００～ ２０００倍	２００～ ７００ℓ	収穫１４日前まで	４回以内	散布	９回以内 （噴射は５回以内、散布及びくん煙は合計４回以内）	５回以内 （樹幹処理は１回以内）
	ミカンハモグリガ	２０００倍						
	ミカンハダニ ミカンキイロアザミウマ	１０００倍						
かんきつ（みかんを除く）	コアオハナムグリ ケシキスイ類 チャノキイロアザミウマ カメムシ類 アブラムシ類 ケムシ類	１０００～ ２０００倍	２００～ ７００ℓ	収穫１４日前まで	３回以内	散布	９回以内 （噴射は５回以内、散布及びくん煙は合計４回以内）	３回以内 （樹幹処理は１回以内）
	ミカンハモグリガ	２０００倍						
	ミカンハダニ ミカンキイロアザミウマ	１０００倍						
もも	アブラムシ類 モモハモグリガ	１０００～ ２０００倍	２００～ ７００ℓ	収穫３日前まで	５回以内	散布	１０回以内 （噴射は５回以内、散布は５回以内）	６回以内 （樹幹処理は１回以内）
	シンクイムシ類	１０００倍						
きゅうり	アブラムシ類 ハダニ類 コナジラミ類	１０００～ ２０００倍	１００～ ３００ℓ	収穫前日まで	５回以内	散布	５回以内	５回以内
メロン	アブラムシ類 ハダニ類	１０００～ ２０００倍	１００～ ３００ℓ	収穫前日まで	４回以内	散布	４回以内	５回以内
すいか	アブラムシ類 ハダニ類	１０００倍	１００～ ３００ℓ	収穫３日前まで	４回以内	散布	４回以内	６回以内
かぼちゃ	コナジラミ類	１０００倍	１００～ ３００ℓ	収穫１４日前まで	３回以内	散布	３回以内	３回以内
なす	アブラムシ類 ハダニ類	１０００～ ２０００倍	１００～ ３００ℓ	収穫前日まで	５回以内	散布	５回以内	５回以内
	コナジラミ類	２０００倍						

<table>
<tr><th>作物名</th><th>適用病害虫名</th><th>希釈倍数</th><th>１０アール
当り
使用液量</th><th>使用時期</th><th>本剤の
使用回数</th><th>使用方法</th><th>ﾌｪﾝﾌﾟﾛﾊﾟﾄﾘﾝを
含む農薬の
総使用回数</th><th>MEPを
含む農薬の
総使用回数</th></tr>
<tr><td>トマト</td><td>コナジラミ類</td><td>２０００倍</td><td>１００～
３００ℓ</td><td>収穫前日
まで</td><td>２回以内</td><td>散布</td><td>３回以内</td><td>２回以内</td></tr>
<tr><td rowspan="3">茶</td><td>チャノコカクモンハマキ
チャノホソガ
チャノミドリヒメヨコバイ
チャノキイロアザミウマ</td><td>１０００～
２０００倍</td><td rowspan="2">２００～
４００ℓ</td><td rowspan="3">摘採２１日前
まで</td><td rowspan="3">１回</td><td rowspan="3">散布</td><td rowspan="3">１回</td><td rowspan="3">１回</td></tr>
<tr><td>ツマグロアオカスミカメ
チャハマキ</td><td rowspan="2">１０００倍</td></tr>
<tr><td>クワシロカイガラムシ</td><td>１０００ℓ</td></tr>
<tr><td>きく</td><td>ハダニ類</td><td>１０００倍</td><td>１００～
３００ℓ</td><td>ー</td><td>６回以内</td><td>散布</td><td>６回以内</td><td>６回以内</td></tr>
</table>

使用上の注意事項

●使用量に合わせ薬液を調製し、使い切ってください。
●ボルドー液と混用する場合は散布直前に行い、できるだけ早く散布してください。ただし、その他のアルカリ性の強い薬剤との混用はさけてください。
●桃の初期散布（５～６月）には薬害のでることがあるので注意してください。
●ミカンハダニに対する残効は短い傾向があるので留意してください。
●ハダニ類は薬剤抵抗性が発達しやすいので、本剤の連続使用はさけ、作用性の異なる他の殺ダニ剤と輪番で使用してください。また、本剤の年間使用回数もできるだけ少なくするよう努めてください。
●きゅうり、メロンなど果菜類の幼苗期に使用すると、黄化等の薬害を生じることがあるので、この時期に使用する場合は所定範囲内の低濃度で散布してください。
●あぶらな科作物には薬害を生じるおそれがあるので、付近にある場合にはかからないように注意して散布してください。
●自動車、壁などの塗装面、大理石、御影石に散布液がかかると変色するおそれがあるので、散布液がかからないよう注意してください。
●本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
●適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。
なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

安全使用上の注意事項

●蚕に長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、桑に付着するおそれのある場所では使用しないでください。
●ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
〇ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
〇受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
〇関係機関（都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
●医薬用外劇物。取扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐かせないで、直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体の異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
●MEPの解毒剤としては硫酸アトロピン製剤及びPAM製剤が有効であると報告されています。フェンプロパトリンによる中毒に対しては、動物実験でメトカルバモール製剤の投与が有効であると報告されています。
●原液は眼に対して刺激性があるので、散布液調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
●原液は皮ふに対して刺激性があるので、散布液調製時には不浸透性手袋を着用して薬剤が皮ふに付着しないよう注意してください。また散布液も皮ふに対して刺激性があるので皮ふに付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
●本剤はのど、鼻、皮ふなどを刺激する場合、また、かゆみを生じる場合があるので注意してください。
●散布の際は防護マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
●摘果等の作業の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。
●作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
●かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

水産動植物に係る注意事項

●水産動植物（魚類）に強い影響を及ぼすおそれがあるので、河川、湖沼及び海域等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池周辺での使用はさけてください。
●水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
●使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

保管に関する注意事項

●危険物第四類第二石油類に属するので火気には十分注意してください。
●直射日光をさけ、鍵のかかるなるべく低温な場所に密栓して保管してください。